

第5号

はんの木だより

発行

特別養護老人ホーム

美土里荘

美土里荘

家族会



＜百石郷土芸能保存会の皆さんによるえんぶり披露＞

2月25日、昼食後ホールにて百石郷土芸能保存会の皆さんによる慰問がありました。

総勢45名によるえんぶり、大黒舞等が披露され、特に子供達の踊りはかわいらしく、利用者、職員共々楽しいひとときを過しました。

これからも、美土里荘では、皆さんの慰問を心よりお待ちしております。

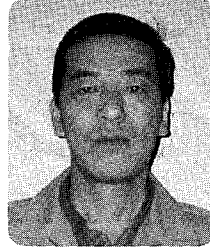
特別養護老人ホーム

美 土 里 荘

〒039-25 青森県上北郡七戸町字寒水70-17

電話 0176-62-2761

処遇のこと



副園長

盛田 益三

今年は暖冬で過ごし易い日々が続
き、まもなく暖かい春が訪れようと
しております。

美土里荘もまる二年を迎えようと
しており、今までは型どりの基本
的な処遇で良かった面もあるでし
うが、今後については新たな局面を
むかえ、躍進が期待される時期に入
ったと思われます。

四囲の状況も美土里荘に期待する
ものが大きく、各方面から注目を集
めていますので職員の一層の奮起を
願うものです。

今、施設では処遇の個別化が叫ば
れています、今回はこのことにつ
いて触れてみます。

処遇の個別化は、利用者の一人一

人が何を望んでいるかを的確に掌握
し、そのニーズに応えることだと思
います。この場合注意しなければな
らないことは、利用者が孤立しない
ような配慮が必要で、あくまでも集
団の一員であり、他の利用者の良い
意味で影響を与え合えるよう援助し
てあげなくてはいけないと思います。
更にこれが発展していく要素をつく
ってあげる必要もあります。

利用者はそれぞれ異なった背景を
もっており、個別処遇を実施する上
では、利用者の年齢、性別はもちろん、
職業、教育的背景、家庭環境、
地域社会環境、社会での地位、所属
団体、サークル活動等の状況を頭
の中に入れておかなければなりません。
そして、そこから一人一人の方向を
見つけ出し、目的を持たせ、利用者
が充実した施設での生活を送れるよ
うに援助してあげたいものです。

処遇とは何か？と考えた場合、相
手の背景を充分熟知したうえで、援
助してあげることだと思っています。

そのためには職員が一丸となって
実施してくれることを望んでいます。

健康コーナー

便秘

看護婦 奈良岡 信子

便秘を解消するための基本は、食
事と運動であります。

日本人の食生活が急速に欧米化し
それに伴って、便のもととなる食物
繊維の摂取量が減ったことが便秘増
加の一因となっています。したがっ
て、便秘で悩んでいる人は食物繊維
を多く含む食品を十分に取ることが
大切です。(食物繊維を添加した食
品も市販されている。)

また、水分の不足から便秘になっ
ている場合もあります。普通、食事
や飲み物を含めて一日2ℓぐらいの
水分を取っていますが、不足すると
便が硬くなり出にくくなるので、便
秘がちな人は、多めに水分をとるよ
うにしてみてください。

お年寄りの方には、散歩を勧めま
す。たいていの便秘は、食事や運動、
生活習慣を改善することで、解消で
きます。

薬の常用により便秘と下痢を繰り返
すということもありますので、薬に
頼るのは最後の手段と考えて下さい。
心配な方には、病院受診を勧めま
す。

介護教室

三月十五日、地域住民の皆さんを
対象に、二回目の在宅老人介護教室
を開催しました。

主な内容は一、洗髪の仕方、二、
体のふき方、三、栄養士による老人
の食事についてです。参加者十名程
のこじんまりとしたものでしたが和
やかな雰囲気の中に無事終了する
事ができました。参加者の方々より
「今までは自分の好き勝手に体を拭
いていたけれどマッサージ効果とか
考えてのふき方を教えてもらい良か
った。早速、家族をモデルに復習し
てみようと思う。」など感想を頂き
ました。他に二ヶ月に一度の割合でこ
のような教室を開いてみてはどうか
という意見も出され、今後検討して
いきたいと思っています。家庭で寝



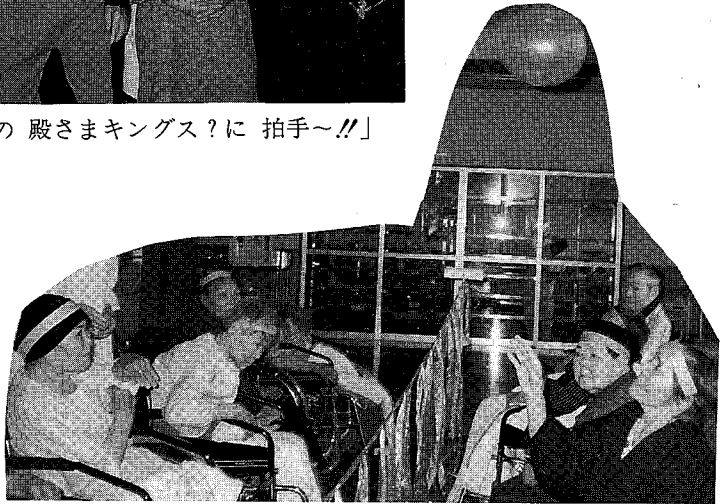
たきりの方の
介護に当たっ
ている方は大
変な気配りと
労力を要しま
すが、この介
護教室が少し
でも役に立つ
事を願ってい
ます。

あの日 この日のスナ ップ集



12月21日
Xマスお誕生会
1月11日
新年会
2月14日
室内レクリエーション大会
3月1日
ひな祭お誕生会

「なつかしの 殿さまキングス? に 拍手~!!」



笑

顔

特

集

!



(小)「おひとつ、おふたつ」って
やったの。

(田)十ぐらい作って、多くなれば壁
にぶつけて五つぐらいまでやっ
たの。あとは、まり投げもやっ
た。小さいまりを、すりこぎを
持って打つの。今で言う野球。

(沼)おらはでは、あやっこうちど、
まりつきばりやったの。とにか
くそればりして遊んだもの。ま
りつぎは、「今日は、カチカチ
一丁目のボンボン、二丁目のポ
ンボン」って歌いながらやった
んだ。はくわすれでしまった。

(田)昔、野球の事、ベースボールつ
て言って、男わらす集めで、い
つともやってだから、となりの
マッちゃんが、おどごあつぱだ
っていわれたの。(笑う)

今回は、昔の遊びについて、お話
していただきました。いろいろ思
い出しながら、話していただき楽し
かったです。昔の遊びは、手作りの
遊びが多く、そして、自然を沢山つ
かい、現代の子供に伝えてあげたい
なと思いました。



感謝 録

敬称略
順不同

寄付して下さった方々

○河村靖彦 ○米内山かおる ○戸
館広志 ○工藤重治 ○日産火災海
上保険 ○藤嶋保 ○石田岩吉 ○
小山石すみ ○向中野亮二 ○久保
吉也 ○高井ユカ ○新谷喜代治
○佐藤米次郎 ○松本精治 ○日赤
奉仕団 ○中村常吉 ○星野誠子
○盛田知三 ○観館こずえ ○松浦
寿晃 ○たばこ協議会 ○藤嶋充
○盛田庄兵衛 ○瑞龍寺小笠原雅人
○蒔田益州 ○三浦和吉 ○盛田正
七 ○カネサ味噌 ○富士産業 ○
三浦晴美 ○米内山スミ ○張山田
鶴子 ○駒嶺酒店 ○鎌田威 ○鎌
田セツ ○市ノ渡充子 ○駒ヶ嶺祥
子 ○フォトショップふたば ○オ
クヤマ写真館 ○杉屋敷奥山 ○米
沢秀一 ○石井淳夫 ○盛田隆太郎
○田清 ○藤嶋均 ○陳江舟(他五
名) ○佐々木てつ子 ○工藤晃 ○坂
田繁四郎 ○菅岡博治 ○森野芳定
ボランティアの皆さん
○天間林村民生委員の皆さん
○草取りをして下さる主婦の皆さん
○七戸高校JRCの皆さん
御協力ありがとうございました。

(順不同)

これからの行事予定

四月 十九日 お花見
五月 十七日 買物外出
六月 一日 開設記念日
四 日 お誕生会
十四日 野外食
二十六日より 一泊旅行
七月 五日 七夕祭

藤嶋医師死去

開設当時より美土里荘の嘱託
医師として勤めてこられた藤嶋
均氏が去る一月三日 午前十時
四分 八十二才で亡くなられま
した。
藤嶋先生は昨年十二月十三日、
美土里荘にて身体に異状を訴え
られ病院で加療中でした。
生前は常に利用者の健康に留
意し、ひとりひとりを励ましな
がら暖かく見守ってくれていま
した。
藤嶋先生の御冥福を心よりお
祈り申し上げます。

家族の皆様へ

○利用者の皆さんは面会を楽しみに
しています。待ちわびた春に皆さま
の面会をお待ちしております。
また、美土里荘ではコードレスホ
ンも設置しております。遠方の方、
お忙しい方など、"声の便り"に御
利用下さい。

編集後記

④ 美土里荘の周囲にも水仙の花が
咲いて春らしさが漂っています。
"春が来た!" といえは寮母の松
村郁子さん。去る三月二十九日に
御結婚され只今新妻パワーで奮闘
中です。(次回、はんの木だより
にて紹介の予定です。)おめでと
うございます。

⑤ 無事に一年間終り、ほっとして
います。広報の皆さん御苦勞さま。

⑥ 広報委員もバトンタッチでき
ると思つたら、またも作成する羽目
になりました。「今年はいい事あ
るよ、きっと。」(旧メンバーより)

⑦ 一年間、広報に携わり、いい勉
強になりました。

⑧ ふり返ってみると、大変だった
ような、そうでなかったような気
がします。御苦勞様でした。

